

## 議案第50号資料

令和8年度 一般会計補正予算(第1号)説明資料

### 説明資料

事 項	補 正 予算額	所管課	頁
基金積立金(財務課)【追加】	2,108	企画総務部 財務課	1
歴史観光施設運営管理事業【追加】	56	生野支所	2
ケーブルテレビ施設整備事業【追加】	14,278	市民生活部 ケーブルテレビセンター	3
中小企業融資事業【追加】	5,000	産業振興部 経済振興課	4
天然記念物保護活用事業【追加】	13,272	教育委員会事務局 文化財課	5

令和8年度 一般会計補正予算（第1号）説明資料

担当課	企画総務部 財務課	款	(02) 総務費
補正予算額	2,108千円	項	(01) 総務管理費
		目	(03) 基金費
事業名	(85-01) 基金積立金（財務課）【追加】		

1 事業目的

公立豊岡病院組合の構造改革による経営改善及び持続可能な運営を図るため、財政調整基金を原資に実行する長期貸付に対して、その元利収入を財政調整基金へ積み戻します。

2 事業概要（内容・期間等）

(1) 貸付額 5億8,650万円

※全体 25億円（朝来市5億8,650万円、豊岡市19億1,350万円）

(2) 貸付年月日（予定） 令和8年8月5日

(3) 貸付条件

期間 15年（うち3年据置） ※令和8～22年度

償還方法 半年賦元利均等（9月30日、3月31日）

利率 0.55%

3 補正予算額 2,108千円

財政調整基金積立金 2,108千円

4 その他参考事項

【歳入特定財源】公立豊岡病院組合貸付金元利収入 2,108千円

令和8年度 一般会計補正予算（第1号）説明資料

担当課	生野支所	款	(02) 総務費
補正予算額	56千円	項	(01) 総務管理費
		目	(06) 企画費
事業名	(04-01) 歴史観光施設運営管理事業【追加】		

1 事業目的

朝来市史跡生野銀山条例に基づき、令和9年4月からの円滑な事業開始に向け、本年度中に指定管理者の選定等を行う必要があるため、「指定管理者選定委員会」を設置します。

2 事業概要（内容・期間等）

(1) 内容

外部の有識者等で構成する朝来市史跡生野銀山の指定管理者選定委員会を設置し、指定管理者候補者を選定します。

(2) 委員構成 6名

(3) 委員会の開催 2回（8月～10月）

3 補正予算額 56千円

指定管理者選定委員会委員報酬 36千円（4,500円×4人×2回）

委員職員出張旅費 20千円（5,000円×2人×2回）

4 その他参考事項

令和 8 年度 一般会計補正予算（第 1 号）説明資料

担 当 課	市民生活部 ケーブルテレビセンター	款	(02) 総務費
補正予算額	14,278千円	項	(01) 総務管理費
		目	(10) 地域情報対策費
事業名	(50-01) ケーブルテレビ施設整備事業【追加】		

1 事業目的

テレビ・FM放送サービスの安定供給（市域の約5割弱の難視聴対策）や情報格差の是正（市内全域で光インターネットの利用が可能）、自主放送番組・音声告知放送サービスによる情報提供等を行います。

2 事業概要（内容・期間等）

(1) 内容

ケーブルテレビ朝来局舎のスタジオ及び調整室の空調設備が故障し、局舎建設当初（平成13年度）からの空調設備で部品が生産終了しているため修理ができないことから、この度、更新工事を実施します。

(2) 期間 令和8年8月頃から令和8年11月末まで

3 補正予算額 14,278千円

工事請負費 14,278千円

4 その他参考事項

令和 8 年度 一般会計補正予算（第 1 号）説明資料

担 当 課	産業振興部 経済振興課	款	(07) 商工費
補正予算額	5,000 千円	項	(01) 商工費
		目	(02) 商工振興費
事業名	(01-02) 中小企業融資事業【追加】		

1 事業目的

中東情勢を踏まえた対策として、市内中小企業者に対し支援を行います。

2 事業概要

(1) 対象者

兵庫県中小企業融資制度「経営円滑化貸付（原油・原材料価格高騰等）」利用事業者

(2) 補助金の額

信用保証料の 2 分の 1（上限 60 万円）または 3 年分の利子補給（単年度上限 20 万円）

(3) その他

現状の制度においては 1 事業者につき 1 件の借入のみ利子補給等の対象となりますが、既に利子補給等を受けている場合でも「経営円滑化貸付（原油・原材料価格高騰等）」の新規借入に限り、重複して利子補給等の利用を可能とします。

3 補正予算額 5,000 千円

負担金補助及び交付金 5,000 千円

4 その他参考事項

令和8年度 一般会計補正予算（第1号）説明資料

担当課	教育委員会事務局 文化財課	款	(10) 教育費
補正予算額	13,272千円	項	(04) 社会教育費
		目	(04) 文化財保護費
事業名	(20-02) 文化財保存活用事業・天然記念物保護活用事業【追加】		

1 事業目的

第3次朝来市総合計画に掲げる「人と自然との共生」の推進を図るため、令和8年7月に開館を予定している朝来市自然環境保全センターを拠点として、特別天然記念物オオサンショウウオを中心とした朝来市の豊かな自然環境についての情報発信、調査研究、保全、環境学習等を一体的に進め、自然環境の保全意識の醸成を図り、次世代へ継承していくとともに、関係人口等の増加による地域の活性化を図ります。

2 事業概要（内容・期間等）

(1) 内容

朝来市自然環境保全センター開館後の施設運営に必要な経費を補正するものです。  
本センターは、オオサンショウウオを中心とした自然環境の保全、調査研究、展示、環境学習及び情報発信を行う専門性が高い施設であり指定管理により運営を行います。  
なお、新施設であり、研究・飼育機能を有する特殊性から、指定管理料は人件費相当額、その他の経費は市が直接執行し、指定管理者と連携を図りながら、施設の設置目的の達成に向けて安定的かつ効果的な施設運営を行います。

(2) 実施期間

令和8年7月～3月

3 補正予算額 13,272千円

需用費 4,644千円  
 役務費 314千円  
 委託料 7,708千円  
 使用料及び賃借料 606千円

4 その他参考事項

【歳入特定財源】自然環境保全センター使用料 570千円

一般（大人） 300円×1,600人＝480千円

大学生・高校生 150円× 600人＝ 90千円